

		チェック項目	はい	いいえ	工夫していると思う点・改善が必要だと思われる点など	課題や改善すべき点
環境・運営・体制整備	1	訪問支援に使用する場合の教員教材は適切であるか。	2		姿勢保持や用具の保持がしやすくなる補助具等を提供するといった支援もこなっております。 また、必要に応じて事業所で使用しているみつばプリントも使用しております。	
	2	利用希望者に対して、職員の配置数は適切であるか。	2		国の基準では、1つの事業所に児童発達支援管理責任者・管理者を1名以上配置し、訪問支援員を1人以上配置すると定められております。 COMPASSでは資格や経験等を考慮して訪問支援員を配置しております。	
業務改善	3	業務改善を進めるためのPDCA サイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか。	2		訪問後に職員で共有をおこない、振り返りを行うことで児童の目標を設定するとともに、事業所での課題に反映し、全体で児童の支援にあたっております。	
	4	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	2		年に一度、評価表に記入していただき、公表することで改善につなげております。	
	5	従業員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	2		定期的に従業員で意見交換をおこない、業務改善につなげております。	
	6	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。		2	現時点では第三者評価は実施できておりません。	第三者による外部評価については今後の課題として検討してまいります。
	7	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	2		月に一度の勉強会があり、資質の向上に努めております。	
適切な支援の提供	8	個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、保育所等訪問支援計画を作成しているか。	2		個々の児童に対し、保護者様とアセスメントをおこない、その際に児童および保護者様のニーズを聞き取り、客観的に分析したうえで保育所等訪問支援計画を作成しております。	
	9	保育所等訪問支援計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	2		児童発達支援管理責任者を中心に職員で話し合う場を設け、職員共通理解のもとで児童の最善の利益につながるよう努めております。	
	10	保育所等訪問支援計画を作成する際には、訪問先施設の担当者等と連携し、訪問先施設や担任等の意向を盛り込んでいるか。	2		児童発達支援管理責任者を中心に訪問先施設の担当者様等と連携をはかり、意見を踏まえて保育所等訪問支援計画を作成しております。	
	11	保育所等訪問支援計画が職員間共有され、計画に沿った支援が行われているか。	2		保育所等訪問支援計画を作成後、職員全員が閲覧できるように提示し、計画に基づいた支援をおこなっております。	
	12	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	2		統一化されたアセスメントシートを使用し、その内容をもとに支援計画の作成へとつなげております。	
	13	保育所等訪問支援計画には、保育所等訪問支援ガイドラインの「保育所等訪問支援の具体的内容」も踏まえながら、具体的な支援内容が設定されているか。	2		保育所等訪問支援ガイドラインを踏まえたうえで、保護者様と面談をおこない、児童の支援に必要な項目を設定しております。	
	14	保育所等訪問支援計画が職員間で共有され、計画に沿った支援が行われているか。	2		保育所等訪問支援計画を作成後、職員全員が閲覧できるように提示し、計画に基づいた支援をおこなっております。	
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	2		専属で支援をおこなっているため、訪問終了後の報告をおこない、連携に努めております。	
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	2		支援終了後には、支援の振り返りをおこない、気づいた点等を共有し、事業所での支援にも反映されるように努めております。	
	17	保育所等訪問支援を実施する際、訪問先の理念や支援手法を尊重して支援を行っているか。	2		その都度、訪問先と話し合い、理念や支援手法を確認することで、尊重した支援をおこなっております。	
	18	毎回の支援に関して、記録を取ることを徹底し、支援の検証・改善に繋げているか。	2		毎回の支援に関して記録を取り、保管を徹底し、支援の改善に努めております。	
	19	定期的に保護者や訪問先の意向の確認やモニタリングを行い、保育所等訪問支援計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	2		定期的にモニタリングをおこない、面談にて保護者様や訪問先のご意向を踏まえ、児童の状況や課題などを話し合い、計画の見直しをおこなっております。	
関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	2		事前に現在の状況を話し合い、訪問支援員、児童発達支援管理責任者、相談支援専門員で参加しております。	
	21	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	2		関係機関と連携が取れる体制にあり、連携した支援ができるように努めております。	
	22	就学時の移行の際には、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	2		電話や訪問の際に情報共有をおこない、相互理解を図ることができるように努めております。	
	23	質の向上を図るため、積極的に専門家や専門機関等に助言を受けたり、職員を外部研修に参加させているか。		2	現在は実施できておりません。	今後の課題として検討してまいります。
	24	(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか。		2	現在は実施できておりません。	今後の課題として検討してまいります。
	25	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達状況や課題について共通理解を持っているか。	2		訪問時の状況を電話や実際にお会いした際にお伝えし、家庭での様子を聞いて、課題を話し合うことで共通理解をもって児童の支援にあたっております。	
	26	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。		2	現在は実施出来ておりません。	今後、保護者様のご意向を確認しながら研修の機会や情報提供が行える環境作りが出来るように努めてまいります。
保護者等への説明等	27	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	2		ご契約時に運営規程、利用者負担等について丁寧な説明がおこなえるように努めております。	
	28	訪問先施設に対し、事業の趣旨や訪問支援の目的等について適切に説明を行っているか。	2		訪問開始前には事業の趣旨や訪問支援の目的等について適切に説明ができるように努めております。	
	29	保育所等訪問支援計画を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	2		保育所等訪問支援計画を作成する際には、必ず保護者様と面談をおこない、意思の尊重、児童の利益の優先考慮の観点を踏まえながら、児童や保護者様の意向を確認しております。	
	30	「保育所等訪問支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から保育所等訪問支援計画の同意を得ているか。	2		保育所等訪問支援計画が作成できた際は、支援内容の説明をおこない、保護者様から同意をいただいております。	
	31	定期的に、家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか。	2		保護者様のお話に寄り添う姿勢を大切にしております。 ご相談の際には保護者様の事情に合わせた助言をおこなっております。	
	32	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を積極的に行っているか。また、きょうだい同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。		2	現在は実施できておりません。	今後保護者様のご意向を踏まえて父母の会の開催を検討してまいります。
	33	こどもや保護者からの相談や申し入れについて、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、相談や申し入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	2		相談や申し入れには迅速に対応できるように努めております。	
	34	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	2		COMPASSだよりの季刊発行や、毎月おたよりを作成し、保護者様へHUGアプリを通して発信しております。 その他にも公式WebサイトでブログやYouTubeで療育チャンネルを運営し、各種SNSでも情報を発信しております。	
	35	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	2		個人情報の使用や使用後の処理、保管については細心の注意を払い、鍵付きの書庫にて厳重に保管しております。	
	36	障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	2		それぞれの児童の特性に合わせた意思の疎通や情報伝達がおこなえるように努めております。	
訪問先施設への説明等	37	訪問支援に加え、訪問先からの相談等に適切に応じる体制を整え、必要な助言や支援を行っているか。	2		訪問先からの相談があった際には真摯に対応できるように努めております。	
	38	保育所等訪問支援の実施後に、訪問先施設とカンファレンスを行っているか。	2		保育所等訪問支援の実施後に毎回カンファレンスを実施しております。	
	39	保育所等訪問支援の実施後、家族等へ適切に支援内容等の共有を行っているか。	2		訪問後にはご家族への速やかな報告ができるように努めております。 また、訪問時の様子を報告し、ご家庭や学校・園での様子もお聞きできるよう努めております。	
	40	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	2		個人情報の使用や使用後の処理、保管については細心の注意を払い、鍵付きの書庫にて厳重に保管しております。	
	41	訪問先施設からの相談に適切に応じ、信頼関係を築きながら、専門的な助言を行っているか。	2		訪問先の先生方とは、訪問回数を重ねながら信頼関係を築けるよう努めております。 また、先生方のご意向を把握したうえで、必要に応じて助言等ができるよう努めております。	
非常時等の対応	42	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。			緊急時対応マニュアル等を作成し、保護者様にも見えやすい場所に提示し、職員にも周知徹底しております。	
	43	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	2		安全計画を作成し、計画に沿って必要な研修や訓練をおこなっております。	
	44	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	2		ヒヤリハットの発生時にはその都度ヒヤリハット報告書を作成し、職員が振り返り、改善できるようにファイルに綴っております。	
	45	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	2		虐待に関しては、職員研修を年間計画に盛り込み、研修資料をもとに虐待防止に関する勉強をおこない、全職員が一貫した対応に努めております。	
	46	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明・了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか。	2		身体拘束については社内で方針を定め、支援計画にも記載のうえ、ご説明・同意をいただいております。	

